

作成日 2022年10月1日

改定日

山本窯業化工株式会社

## 施工仕様書 「セラファンデ弾性カラーSi」

用途 住宅、マンション、事務所、店舗、学校、その他の建築物(新築・改修)の内外壁面。

適用下地 旧塗膜面、磁器タイル等の改修下地。コンクリート面、セメントモルタル面、プレキャストコンクリート部材、ALCパネル、その他各種板・ボード類等。

施工不可部位 天端(笠木・手すり・セットバック等)や幅木、パラペットの施工は避けてください。

※ 表中の数値は標準状態および塗装面が平滑時の値です。施工時期・下地の形状・状態により、多少の差異を生じる事があります。間隔時間は気温23℃(湿度50%)の場合ですが、低温・高湿等で乾燥条件が悪い環境の場合は間隔時間を長めにとってください。

### 【標準施工仕様】

工程	使用材料名と調合割合	所要量 (kg/m <sup>2</sup> )	使用器具	回数	間隔時間
1 下地調整	・新設下地の場合、補修・清掃を実施した上、必ず下地の種類に応じたシーラー処理をしてください。 ・改修の場合、旧塗膜の状況や素地の状態に応じ、必要な処理および下地調整をしてください。 (脆弱塗膜の除去、水洗(24時間以上乾燥)、補修、シーラーや下地調整塗材塗布など)				
2 下塗り	セラファンデ弾性カラーSi 15kg 清水 0~0.5kg	0.3~0.4	・リシンガン、万能ガン 口径:4~5mm 圧力:390~490KPa ・ウールローラー	1~2	4時間以上

※ ALCパネル、軽量気泡コンクリート、コンクリートブロック面の施工で1回塗装で不十分と思われる場合は2回塗装します。

※ 上記の各数値は全て標準のもので、施工方法、施工条件等により多少の差異を生じる事がありますのでご了承下さい。

### ※ 注意事項

#### ・ 下地調整

- ・ 下地は放置して十分に乾燥させます。(pH10以下、含水率10%以下)
- ・ 塵埃、レイトンス、未硬化セメント粉等の汚れ、付着物を除去します。
- ・ 油脂類、離型剤等はシンナー拭き又はワイヤーブラシで除去します。
- ・ 下地のピンホール、割れ、表面の凹凸、目違い、欠損部、脆弱部、露出鉄筋等を補修します。
- ・ 改修時の旧塗膜については、劣化状況に応じて、適切な下地調整をして下さい。

#### ・ セラファンデ弾性カラーSi

- ・ セラファンデ弾性カラーSiは指定の標準色の中から選定してください。
- ・ 必ず全面に塗装してください。また、1回塗りで下地が隠れない場合には2回塗りしてください。透けた状態になっていると仕上がりにムラを生じる事があります。